

・・・本日の礼拝メッセージ・・・

《テーマ》「信仰の行動と挑戦の驚くべき祝福」

・・・あなたを通して神の栄光が輝くため・・・

《みことば》ルカ 5：1～10



- 1 さて、群衆が神のことばを聞こうとしてイエスに押し迫って来たとき、イエスはゲネサレ湖の岸辺に立って、
- 2 岸辺に小舟が二艘あるのをご覧になった。漁師たちは舟から降りて網を洗っていた。
- 3 イエスはそのうちの一つ、シモンの舟に乗り、陸から少し漕ぎ出すようにお頼みになった。そして腰を下ろし、舟から群衆を教え始められた。
- 4 話が終わるとシモンに言われた。「深みに漕ぎ出し、網を下ろして魚を捕りなさい。」
- 5 すると、シモンが答えた。「先生。私たちは夜通し働きましたが、何一つ捕れませんでした。でも、おことばですので、網を下ろしてみしましょう。」
- 6 そして、そのとおりにすると、おびただしい数の魚が入り、網が破れそうになった。
- 7 そこで別の舟にいた仲間の者たちに、助けに来てくれるよう合図した。
- 彼らがやって来て、魚を二艘の舟いっばいに引き上げたところ、両方とも沈みそうになった。
- 8 これを見たシモン・ペテロは、イエスの足もとにひれ伏して言った。「主よ、私から離れてください。私は罪深い人間ですから。」
- 9 彼も、一緒にいた者たちもみな、自分たちが捕った魚のことで驚いたのであった。
- 10 シモンの仲間の、ゼバダイの子ヤコブやヨハネも同じであった。イエスはシモンに言われた。「恐れることはない。今から後、あなたは人間を捕るようになるのです。」



《本日のメッセージ》

1、信仰の行動・挑戦は、まずみことばを聞くことから始まります。

a、ペテロに起きた奇跡は、主のみことばを聞いていたことから始まります。 3 節

- ①ペテロは、イエス様のすぐそばで主のみことばを聞いていたのです。
- ②みことばを聞いていたペテロに、イエス様が語られた・挑戦されたのです。

b、信仰の行動をするため・挑戦するためには、まず、主のみことばを聞きましょう。

「ですから、信仰は聞くことから始まります。聞くことは、キリストについてのことばを通して実現するのです。」

ローマ 10:17

①聞いたことの無いことを信じることはできないのです。・・・そこに信仰の行動も、挑戦もありません。

②永遠の真理・いのちのみことばを聞き、素直に受け入れましょう。

「ですから、すべての汚れやあふれる悪を捨て去り、心に植えつけられたみことばを素直に受け入れなさい。みことばは、あなたがたのたましいを救うことができます。」

ヤコブ 1:21



2、神様は、あなたの「みことばを行う・挑戦する信仰」を見たいのです。

a、イエス様は、夜通し働いても漁が無く・失望の中、網を洗っているガリラヤ湖の漁師のペテロに語ります。

「深みに漕ぎ出し、網を下ろして魚を捕りなさい。」

4 節

①ペテロは、「おことばですから」と主の言葉に従いました。

すると、シモンが答えた。「先生。私たちは夜通し働きましたが、何一つ捕れませんでした。」

でも、おことばですので、網を下ろしてみしましょう。」

5 節

☆信仰の行動・挑戦は、私達の考え・思いではなく、神様の思い・神様のおことばによってなされます。

②その結果、そこに驚くべきことが起こりました。

そして、そのとおりにすると、おびただしい数の魚が入り、網が破れそうになった。

6 節

③それは、ペテロの生涯を、完全に変えることになります。

イエスはシモンに言われた。「恐れることはない。今から後、あなたは人間を捕るようになるのです。」 10 節

b、信仰とは、みことばを聞き・信頼し、それを行うこと・挑戦することです。

①私達の行動の基準は、神のみことばによります。

②みことばを聞いたら、それを行う者になりましょう。

「みことばを行う人になりなさい。自分を欺いて、ただ聞くだけの者となってはいけません。」 ヤコブ 1:22

③みことばを行う時、あなたの生涯に神の祝福の御業がなされ、あなたの生涯から神の栄光が輝きます。

「余はいかにして基督教徒になりしか」内村鑑三著【1861～1930年 牧師・キリスト教思想家】

☆札幌農学校（現北大）在学中クリスチャンの内村鑑三と信仰者 7人は、「安息日を覚えてこれを聖なる日とせよ」（出エジプト 20:8～11）を試験の前であっても守る行動と挑戦をしました。その結果、信仰の行動と挑戦をしたキリスト者 7人が 12人中 1～7位を独占し、「安息日を守る」実利を証明しました。



c、確かに、信仰によって行動や挑戦することには、困難の伴う場合があります。

①ペテロも夜通し働いた疲れや不漁の失意、周囲の人々の目、漁師であることへのプライド・・・

み言葉に応答することへの困難は多くありました。（ルカ 5:5）参照・・・ノアもアブラムも

②主は、困難があっても信仰による行いや挑戦をするのを観て、癒しや奇跡・主の御業を現わすのです。

1 さて、イエスは通りすがりに、生まれたときから目の見えない人をご覧になった・・・・・・

6 イエスはこう言ってから、地面に唾をして、その唾で泥を作られた。そして、その泥を彼の目に塗って、

7 「行って、シロアム（訳すと、遣わされた者）の池で洗いなさい」と言われた。そこで、彼は行って洗った。

すると、見えるようになり、帰って行った。ヨハネ 9:1～7・・・皆様なら、どうされますか？・・・

(証)伊藤牧師は、洗礼を受けクリスチャンになった頃、聖日礼拝は守っていましたが「什一献金」はしていませんでした。

理由は『金銭欲』・『もったいない』でした。しかし牧師先生のメッセージを聞き、お勤めやお証を聞くうちに・・・

☆困難の時こそ、神への信仰を働かせ行動する時・挑戦する時、神の祝福の業・奇跡が起こります。

3、神様は、あなたを通して、ご自身の栄光の輝かせたいのです。

a、あなたの信仰による行いには、神の祝福と奇跡が伴い、神の栄光が輝きます。

☆ノアやアブラハム、ペテロやパウロ・・・シロアムの池で癒された生まれつき目の不自由な男性・・・彼らは自ら祝福を受けるだけでなく、神の栄光を輝かせる人になりました。



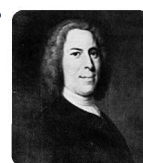
b、最も神の栄光を現したのは、神の子イエス様です。

☆イエス様は、父なる神様と親しい交わりをし、父なる神様の御心を完全に行い、十字架の死にまでも従われ、三日目の墓からの復活により、死と悪魔の勝利がなされ、全人類の贖いの業は成し遂げられました。

c、みことばによる信仰の行動と挑戦をするなら、神の栄光を輝かせる歩みをする事が出来ます。



☆18世紀ドイツのデュッセルドルフの絵画館の十字架にかけられたイエス様の絵の下にあった文字
「わたしはあなたのために、このことをした。あなたはわたしのために何をするのか。」により
信仰の行動・挑戦を開始。全てを捧げ、モラビア兄弟団の監督となり世界宣教に励む。



ニコラウス・フォン・ツィンツェンドルフ元 伯爵【独 1700—1760】